

2024(令和6)年度調査研究報告

2024(令和6)年度 修学旅行の実施状況調査

関東地区・東海地区・近畿地区

各修学旅行委員会 集計・比較・考察

調査時期:2024(令和6)年7月～2024(令和6)年12月

[本調査は上記の期間に実施したため、実際の実施状況とは異なる部分があります]

2025(令和7)年2月 発行

公益財団法人 全国修学旅行研究協会

目 次

1 調査研究のねらいと概要	1
(1) 調査研究のねらい	1
(2) 調査の概要	1
① 調査対象	
② 調査時期	
③ 調査内容	
④ 調査・集計方法	
2 2024(令和6)年度の修学旅行について	2
(1) 回答状況	2
(2) 実施概況	2
① 2024(令和6)年度の修学旅行について	2
② 実施時期	3
③ 実施期間	5
④ 実施学年	5
⑤ 実施方面	5
⑥ 都道府県別宿泊地	7
⑦ 生徒一人あたりの方面別旅行費用平均額	13
⑧ 生徒一人あたりの旅行費用分布	13
⑨ 生徒一人あたりの交通費分布	13
⑩ 生徒一人あたりの貸切バス代分布	14
⑪ 生徒一人あたりの宿泊費分布	14
⑫ 生徒一人あたりの体験費分布	14
⑬ 生徒一人あたりの保険料分布	15
⑭ 小遣い上限平均額	15
⑮ 旅行方面別費用内訳平均額	15
⑯ 不参加生徒について	16
(3) 生徒が修学旅行で使用する携帯電話、スマートフォンについて	17
(4) 携帯電話、スマートフォンの使用目的について	17
(5) 今後、修学旅行先として検討したい方面や地域	18
(6) 2024(令和6)年度修学旅行実施までに生じた問題について	19
(7) 2025(令和7)年度修学旅行契約において、旅行会社の選定が困難でしたか	20
(8) 修学旅行実施に当たっての意見	21
3 まとめ	27

1 調査研究のねらいと概要

(1) 調査研究のねらい

1958（昭和33）年10月1日の小・中学校学習指導要領告示により、修学旅行の教育課程への位置付けが明確にされてから半世紀あまり、またもや修学旅行は新たな試練に遭遇した。

2020（令和2）年初頭、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が始まり、所謂パンデミックが世界中に広がった。日常生活はもとより、修学旅行も次々と延期・中止などを余儀なくされた。

しかしながら、文部科学省は2020（令和2）年3月24日付事務次官通知で「修学旅行については、その教育的意義や児童生徒の心情等にも配慮いただき、当面の措置として取り止める場合においても、中止ではなく延期扱いとすることを検討いただくなどの配慮をお願いしたい」という方針を表明した。これは日本の学校教育において修学旅行が有する高い教育的価値を十二分に認めている証左である。

約4年間に及んだコロナ禍を経て、本2024（令和6）年度は学校及び関係者はそれまでの感染症対策をなお継続しつつも当初の計画通りの修学旅行を本格的に実施する年度となり、実施の形態も従前のかたちに復した。しかしながら、修学旅行を取り巻く環境には様々な部分で、コロナ禍による影響が色濃く残り、気候変動や経済環境の影響も相まり、新たな課題、問題も生起している。

その点も踏まえつつ、本調査においては基本的な調査項目として実施概況、時期、日数、方面訪問地、旅行費用及び不参加生徒数等について集計・考察を行うとともに、抱えている課題にも踏み込み、コロナ禍後初年度の修学旅行についてより実態に近い実施状況の把握を行うこととした。

今後も地道な調査と分析・研究を進めながら、将来的に求められる修学旅行像及びその環境づくりの一助となればと願っている。

(2) 調査の概要

① 調査対象

以下の三地区の公立中学校を対象

- ・ 関東地区 5 県（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉）
 - ・ 東海地区 3 県（愛知・岐阜・三重）※愛知県は名古屋市を除く
 - ・ 近畿地区 2 府 3 県（大阪・兵庫・京都・滋賀・奈良）
- ※令和4年度より和歌山県は調査対象から除く

② 調査時期

2024（令和6）年7月～2024（令和6）年12月

※2024（令和6）年12月以降に実施予定の学校については回答時点での予定を調査

③ 調査内容

- ・ 実施時期、実施期間、実施方面、旅行費用、不参加生徒等
- ・ 携帯電話、スマートフォンの利用について
- ・ 旅行会社選定について
- ・ 修学旅行実施に当たっての意見

④ 調査・集計方法

- ・ 関東地区、近畿地区はオンラインで調査、回答
東海地区は調査用紙を配布し、オンラインで回答
- ・ (2)実施概況 以降は集計対象校数を基準として算出した
- ・ 表中の「割合」については小数点第二位以下四捨五入しているため表示上の割合の合計が100%とならないものもある
- ・ 特別支援学校及び高等学校附属中学校は特殊性が高いため金額の集計対象から除外した
- ・ 旅行方面が複数にまたがる場合は、1泊目の宿泊地を基準として実施方面を集計した
- ・ 諸費用（交通費・宿泊費・体験費等）の平均額算出については実施期間が2泊3日の校数を母数として用いている

2 2024(令和6)年度の修学旅行について

(1) 回答状況

(校・%)

	関東	東海	近畿	合計
調査校数	1,290	624	1,144	3,058
回答校数	1,290	624	1,102	3,016
回答率	100.0	100.0	96.3	98.6
集計対象校数	1,290	624	1,102	3,016

各地区の詳細

〈関東地区〉

(校・%)

	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	合計
調査校数	217	149	153	411	360	1,290
回答校数	217	149	153	411	360	1,290
回答率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

〈東海地区〉

(校・%)

	愛知	岐阜	三重	合計
調査校数	298	177	149	624
回答校数	298	177	149	624
回答率	100.0	100.0	100.0	100.0

※愛知県は尾張・三河地区のみ

※岐阜県に複数回実施2校あり

※三重県に複数回実施1校あり

〈近畿地区〉

(校・%)

	大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良	合計
調査校数	455	333	161	95	100	1,144
回答校数	420	333	160	95	94	1,102
回答率	92.3	100.0	99.4	100.0	94.0	96.3

(2) 実施概況

① 2024(令和6)年度の修学旅行について

(校)

	関東	東海	近畿	合計
予定通り実施	1,264	615	1,077	2,956
期日方面等を変更して実施	23	2	19	44
複数回実施した・する	0	3	0	3
実施予定なし	3	4	6	13

※関東地区、近畿地区、愛知県については「複数回実施した・する」の回答項目なし

※岐阜県、三重県については「期日方面等を変更して実施」の回答項目なし

○予定通り実施した学校がほぼ大勢を占め、中止した学校はほぼ0となった(「実施予定なし」の中に中止校含む)。

○関東地区では、北陸方面が減少し、近畿方面へ行く学校が増加して、更にコロナ禍前の状況に近づいた。

元旦の能登半島地震の発災を受け、行先方面の変更を行った学校があった。

実施時期については、春季(5月)実施が減少し秋季(9月～10月)実施が32校ほど増加したが、先述の能登半島地震の発災に加えて、酷暑の影響もあったものと考えられる。

○東海地区、近畿地区でも、コロナ禍前の行先方面に戻った感が強いが、昨年度に変更した方面をそのまま継続している学校もある。

(東海地区)

東海、近畿方面⇒関東方面へ

(近畿地区)

東海、近畿、中国、四国方面⇒関東、沖縄方面へ(沖縄方面への学校数が前年度の146%)

② 実施時期(校数とその割合)

(校・%)

三地区	関東	東海	近畿	合計	割合
4月	58	33	127	218	7.2
5月	461	301	638	1,400	46.4
6月	444	189	306	939	31.1
7月	65	1	2	68	2.3
8月	1	1	0	2	0.1
9月	157	69	12	238	7.9
10月	21	19	8	48	1.6
11月	2	7	0	9	0.3
12月	37	0	1	38	1.3
1月	16	0	0	16	0.5
2月	24	0	2	26	0.9
3月	1	0	0	1	0.03
実施予定なし	3	4	6	13	0.4
合計校数	1,290	624	1,102	3,016	100.0

※3月の割合については円グラフ表示をするため、小数点第二位以下まで示した

〈関東地区〉

(校・%)

	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	合計	割合
4月	28	22	2	0	6	58	4.5
5月	98	34	65	140	124	461	35.7
6月	47	69	42	156	130	444	34.4
7月	0	2	3	13	47	65	5.0
8月	0	1	0	0	0	1	0.1
9月	43	19	33	26	36	157	12.2
10月	0	1	5	0	15	21	1.6
11月	0	0	0	0	2	2	0.2
12月	1	0	1	35	0	37	2.9
1月	0	0	0	16	0	16	1.2
2月	0	0	0	24	0	24	1.9
3月	0	0	0	1	0	1	0.1
実施予定なし	0	1	2	0	0	3	0.2
合計校数	217	149	153	411	360	1,290	100.0

〈東海地区〉

(校・%)

	愛知	岐阜	三重	合計	割合
4月	2	0	31	33	5.3
5月	148	72	81	301	48.2
6月	132	33	24	189	30.3
7月	1	0	0	1	0.2
8月	0	1	0	1	0.2
9月	13	54	2	69	11.1
10月	1	14	4	19	3.0
11月	1	2	4	7	1.1
12月	0	0	0	0	0.0
1月	0	0	0	0	0.0
2月	0	0	0	0	0.0
3月	0	0	0	0	0.0
実施予定なし	0	1	3	4	0.6
合計校数	298	177	149	624	100.0

③実施期間

(校・%)

	関東	東海	近畿	合計	割合
1泊2日	1	13	1	15	0.5
2泊3日	1,285	601	1,087	2,973	98.6
3泊以上	1	6	8	15	0.5
実施予定なし	3	4	6	13	0.4
合計校数	1,290	624	1,102	3,016	100.0

④実施学年

(校・%)

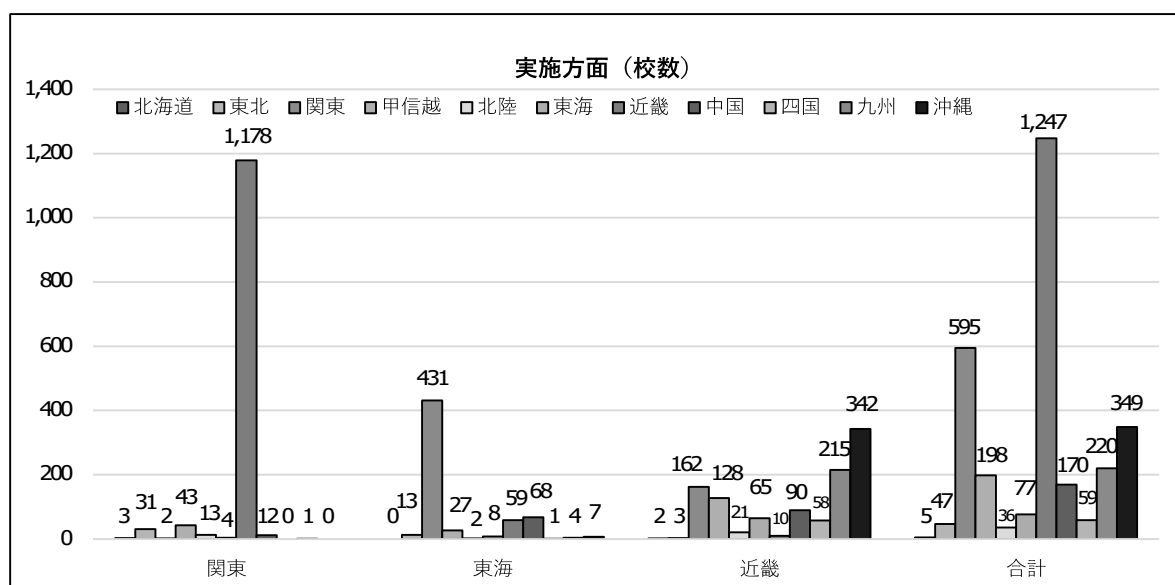
	関東	東海	近畿	合計	割合
3年生	1,207	606	1,090	2,903	96.3
2年生	77	13	3	93	3.1
1年生	0	0	1	1	0.0
複数学年	3	1	2	6	0.2
実施予定なし	3	4	6	13	0.4
合計校数	1,290	624	1,102	3,016	100.0

⑤実施方面

(校・%)

地区 方面	関東	東海	近畿	合計	割合
北海道	3	0	2	5	0.2
東北	31	13	3	47	1.6
関東	2	431	162	595	19.7
甲信越	43	27	128	198	6.6
北陸	13	2	21	36	1.2
東海	4	8	65	77	2.6
近畿	1,178	59	10	1,247	41.3
中国	12	68	90	170	5.6
四国	0	1	58	59	2.0
九州	1	4	215	220	7.3
沖縄	0	7	342	349	11.6
海外	0	0	0	0	0.0
実施予定なし	3	4	6	13	0.4
合計校数	1,290	624	1,102	3,016	100.0

※実施方面は、「⑥都道府県別宿泊地」の区分を基準とした
実施方面が複数にまたがる場合は1泊目の宿泊地を適用した



※海外・実施予定なしは除く

〈関東地区〉

(校・%)

方面	県名	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	合計	割合
北海道		0	0	0	3	0	3	0.2
東北		0	0	1	1	29	31	2.4
関東		0	0	0	0	2	2	0.2
甲信越		0	0	0	0	43	43	3.3
北陸		1	0	2	0	10	13	1.0
東海		0	0	1	0	3	4	0.3
近畿		216	146	142	407	267	1,178	91.3
中国		0	2	5	0	5	12	0.9
四国		0	0	0	0	0	0	0.0
九州		0	0	0	0	1	1	0.1
沖縄		0	0	0	0	0	0	0.0
海外		0	0	0	0	0	0	0.0
実施予定なし		0	1	2	0	0	3	0.2
合計校数		217	149	153	411	360	1,290	100.0

〈東海地区〉

(校・%)

方面	県名	愛知	岐阜	三重	合計	割合
北海道		0	0	0	0	0.0
東北		12	1	0	13	2.1
関東		248	89	94	431	69.1
甲信越		23	0	4	27	4.3
北陸		2	0	0	2	0.3
東海		8	0	0	8	1.3
近畿		4	44	11	59	9.5
中国		1	41	26	68	10.9
四国		0	0	1	1	0.2
九州		0	1	3	4	0.6
沖縄		0	0	7	7	1.1
海外		0	0	0	0	0.0
実施予定なし		0	1	3	4	0.6
合計校数		298	177	149	624	100.0

〈近畿地区〉

(校・%)

方面	府県名	大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良	合計	割合
北海道		1	0	0	0	1	2	0.2
東北		2	0	0	1	0	3	0.3
関東		10	107	24	14	7	162	14.7
甲信越		70	15	23	15	5	128	11.6
北陸		11	7	1	0	2	21	1.9
東海		54	5	4	2	0	65	5.9
近畿		4	6	0	0	0	10	0.9
中国		53	3	15	11	8	90	8.2
四国		44	3	6	2	3	58	5.3
九州		56	105	33	10	11	215	19.5
沖縄		114	82	52	38	56	342	31.0
実施予定なし		1	0	2	2	1	6	0.5
合計校数		420	333	160	95	94	1,102	100.0

⑥都道府県別宿泊地 ※海外・実施予定なしは除く

〈関東地区〉
宿泊校数

(校)

方面	県名 宿泊 都道府県	一泊目					一泊目 合計	二泊目					二泊目 合計
		茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉		茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	
北海道	北海道				3		3				3		3
東北	青森						0						0
	岩手				1	1	2						0
	宮城			1		1	2		1	1	2	4	
	秋田						0						0
	山形						0						0
	福島					27	27					27	27
	小計	0	0	1	1	29	31	0	0	1	1	29	31
関東	茨城						0						0
	栃木						0				1		1
	群馬						0						0
	埼玉						0						0
	千葉						0						0
	東京					1	1						0
	神奈川					1	1					1	1
	小計	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2
甲信越	山梨						0						0
	新潟					1	1					3	3
	長野					42	42					41	41
	小計	0	0	0	0	43	43	0	0	0	0	44	44
北陸	富山					1	1					1	1
	石川			2		9	11			2		9	11
	福井	1					1	1					1
	小計	1	0	2	0	10	13	1	0	2	0	10	13
東海	岐阜					2	2					1	1
	静岡					1	1					1	1
	愛知			1			1			1			1
	三重						0						0
	小計	0	0	1	0	3	4	0	0	1	0	2	3
近畿	滋賀	4	1	3	3	8	19	3	1	4		7	15
	京都	197	135	137	391	248	1,108	207	145	142	397	260	1,151
	大阪	1	5	1	3	6	16					2	2
	兵庫						0			1			1
	奈良	14	5	1	10	5	35	6	2		10	1	19
	和歌山						0						0
	小計	216	146	142	407	267	1,178	216	148	147	407	270	1,188
中国	鳥取						0						0
	島根						0						0
	岡山						0						0
	広島		2	5		5	12					1	1
	山口						0						0
	小計	0	2	5	0	5	12	0	0	0	0	1	1
四国	徳島						0						0
	香川						0						0
	愛媛						0						0
	高知						0						0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州	福岡						0						0
	佐賀						0						0
	長崎						0						0
	熊本						0						0
	大分						0						0
	宮崎						0						0
	鹿児島					1	1					1	1
	小計	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
沖縄	沖縄						0						0
	合計	217	148	151	411	360	1,287	217	148	151	411	359	1,286

※ 1泊2日実施の学校があるため1泊目と2泊目の合計数は異なる

宿泊人数

(人)

方面	宿泊 都道府県	県名	一泊目					一泊目 合計	二泊目					二泊目 合計
			茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉		茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	
北海道	北海道					387					387		387	
東北	青森						0						0	
	岩手				278	96	374						0	
	宮城			23		117	140			23	278	213	514	
	秋田						0						0	
	山形						0						0	
	福島					3,258	3,258					3,258	3,258	
	小計	0	0	23	278	3,471	3,772	0	0	23	278	3,471	3,772	
関東	茨城						0						0	
	栃木						0					12	12	
	群馬						0						0	
	埼玉						0						0	
	千葉						0						0	
	東京					12	12						0	
	神奈川					31	31					31	31	
	小計	0	0	0	0	43	43	0	0	0	0	43	43	
甲信越	山梨						0						0	
	新潟					99	99					290	290	
	長野					6,294	6,294					6,227	6,227	
	小計	0	0	0	0	6,393	6,393	0	0	0	0	6,517	6,517	
北陸	富山					193	193					130	130	
	石川				170	1,335	1,505			170		1,398	1,568	
	福井	114					114	114					114	
	小計	114	0	170	0	1,528	1,812	114	0	170	0	1,528	1,812	
東海	岐阜					226	226					102	102	
	静岡					34	34					34	34	
	愛知			75			75			75			75	
	三重						0						0	
	小計	0	0	75	0	260	335	0	0	75	0	136	211	
近畿	滋賀	477	49	468	313	1,271	2,578	461	49	565		1,148	2,223	
	京都	19,608	14,027	14,185	53,185	31,679	132,684	20,426	15,106	14,580	53,775	32,991	136,878	
	大阪	84	672	97	451	384	1,688					152	152	
	兵庫						0			94			94	
	奈良	1,433	434	60	1,012	512	3,451	715	112		1,186	53	2,066	
	和歌山						0						0	
	小計	21,602	15,182	14,810	54,961	33,846	140,401	21,602	15,267	15,239	54,961	34,344	141,413	
中国	鳥取						0						0	
	島根						0						0	
	岡山						0						0	
	広島		85	429		638	1,152					41	41	
	山口						0						0	
	小計	0	85	429	0	638	1,152	0	0	0	0	41	41	
四国	徳島						0						0	
	香川						0						0	
	愛媛						0						0	
	高知						0						0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
九州	福岡						0						0	
	佐賀						0						0	
	長崎						0						0	
	熊本						0						0	
	大分						0						0	
	宮崎						0						0	
鹿児島					48	48					48	48		
	小計	0	0	0	0	48	48	0	0	0	0	48	48	
沖縄	沖縄						0						0	
	合計	21,716	15,267	15,507	55,626	46,227	154,343	21,716	15,267	15,507	55,626	46,128	154,244	

※ 1泊2日実施の学校があるため1泊目と2泊目の合計数は異なる

〈東海地区〉
宿泊校数

(校)

方面	宿泊 都道府県	一泊目			一泊目 合計	二泊目			二泊目 合計
		愛知	岐阜	三重		愛知	岐阜	三重	
北海道	北海道				0				0
東北	青森				0				0
	岩手				0				0
	宮城	6			6	6			6
	秋田				0				0
	山形	3			3				0
	福島	3	1		4				0
	小計	12	1	0	13	6	0	0	6
関東	茨城				0				0
	栃木	3			3				0
	群馬				0				0
	埼玉				0				0
	千葉	124	35	61	220	134	40	51	225
	東京	106	54	33	193	107	47	29	183
神奈川	15			15	7		3	10	
	小計	248	89	94	431	248	87	83	418
甲信越	山梨	23		4	27	25	1	14	40
	新潟				0		1		1
	長野				0	2			2
	小計	23	0	4	27	27	2	14	43
北陸	富山				0				0
	石川	1			1				0
	福井	1			1	1			1
	小計	2	0	0	2	1	0	0	1
東海	岐阜				0	1			1
	静岡	8			8	7		1	8
	愛知				0				0
	三重				0				0
	小計	8	0	0	8	8	0	1	9
近畿	滋賀				0	1			1
	京都		1		1			1	1
	大阪	3	29	8	40	2	48	26	76
	兵庫	1	15	3	19		15	10	25
	奈良				0		1		1
	和歌山				0				0
	小計	4	45	11	60	3	64	37	104
中国	鳥取				0				0
	島根	1			1	1			1
	岡山			1	1				0
	広島		40	25	65		12	1	13
	山口				0				0
	小計	1	40	26	67	1	12	1	14
四国	徳島				0			1	1
	香川			1	1				0
	愛媛				0		1		1
	高知				0				0
	小計	0	0	1	1	0	1	1	2
九州	福岡				0				0
	佐賀				0				0
	長崎		1	3	4		1	1	2
	熊本				0				0
	大分				0				0
	宮崎				0				0
鹿児島				0				0	
	小計	0	1	3	4	0	1	1	2
沖縄	沖縄			7	7			7	7
	合計	298	176	146	620	294	167	145	606

※ 1泊2日実施の学校があるため1泊目と2泊目の合計数は異なる

宿泊人数

(人)

方面	宿泊 都道府県	一泊目			一泊目 合計	二泊目			二泊目 合計
		愛知	岐阜	三重		愛知	岐阜	三重	
北海道	北海道				0				0
	青森				0				0
	岩手				0				0
	宮城	531			531	531			531
	秋田				0				0
	山形	474			474				0
	福島	648	25		673				0
	小計	1,653	25	0	1,678	531	0	0	531
関東	茨城				0				0
	栃木	472			472				0
	群馬				0				0
	埼玉				0				0
	千葉	20,401	3,934	7,490	31,825	21,278	4,093	6,144	31,515
	東京	15,233	3,737	2,511	21,481	16,169	3,323	2,085	21,577
	神奈川	2,120			2,120	950		148	1,098
	小計	38,226	7,671	10,001	55,898	38,397	7,416	8,377	54,190
甲信越	山梨	4,370		534	4,904	4,239	35	2,035	6,309
	新潟				0		75		75
	長野				0	181			181
	小計	4,370	0	534	4,904	4,420	110	2,035	6,565
北陸	富山				0				0
	石川	239			239				0
	福井	66			66	171			171
	小計	305	0	0	305	171	0	0	171
東海	岐阜				0	239			239
	静岡	996			996	1,149		123	1,272
	愛知				0				0
	三重				0				0
	小計	996	0	0	996	1,388	0	123	1,511
近畿	滋賀				0	262			262
	京都		8		8			110	110
	大阪	440	3,428	735	4,603	236	3,686	2,225	6,147
	兵庫	170	1,823	255	2,248		1,941	921	2,862
	奈良				0		91		91
	和歌山				0				0
	小計	610	5,259	990	6,859	498	5,718	3,256	9,472
中国	鳥取				0				0
	島根	196			196	196			196
	岡山			16	16				0
	広島		3,409	2,179	5,588		1,447	54	1,501
	山口				0				0
	小計	196	3,409	2,195	5,800	196	1,447	54	1,697
四国	徳島				0			80	80
	香川			80	80				0
	愛媛				0		74		74
	高知				0				0
	小計	0	0	80	80	0	74	80	154
九州	福岡				0				0
	佐賀				0				0
	長崎		62	369	431		62	72	134
	熊本				0				0
	大分				0				0
	宮崎				0				0
鹿児島				0				0	
	小計	0	62	369	431	0	62	72	134
沖縄	沖縄			284	284			284	284
	合計	46,356	16,426	14,453	77,235	45,601	14,827	14,281	74,709

※ 1泊2日実施の学校があるため1泊目と2泊目の合計数は異なる

〈近畿地区〉
宿泊校数

(校)

方面	宿泊 都道府県	一泊目					一泊目 合計	二泊目					二泊目 合計
		大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良		大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良	
北海道	北海道	1				1	2	1				1	2
東北	青森						0						0
	岩手						0	1					1
	宮城	1					1						0
	秋田						0						0
	山形						0						0
	福島	1			1		2						0
	小計	2	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	1
関東	茨城						0						0
	栃木						0		1				1
	群馬						0						0
	埼玉						0						0
	千葉	10	66	4	8	4	92	24	63	10	14	6	117
	東京		39	20	6	3	68	2	43	19	3	3	70
	神奈川		2				2	3	2				5
	小計	10	107	24	14	7	162	29	109	29	17	9	193
甲信越	山梨	23	12	4	10	3	52	7	12	3	5	1	28
	新潟	1					1				1		1
	長野	46	3	19	5	2	75	46	3	19	6	2	76
	小計	70	15	23	15	5	128	53	15	22	12	3	105
北陸	富山	1					1	1					1
	石川	3	2	1			6	3	2	1			6
	福井	7	5			2	14	7	3			1	11
	小計	11	7	1	0	2	21	11	5	1	0	1	18
東海	岐阜	50	3				53	49	3				52
	静岡	2	1	4			7				2		2
	愛知	1			2		3	1			1		2
	三重	1	1				2	3	3				6
	小計	54	5	4	2	0	65	53	6	0	3	0	62
近畿	滋賀	1	3				4	1	3				4
	京都						0						0
	大阪						0		1		3	1	5
	兵庫	2	2				4	3		2	3	1	9
	奈良						0						0
	和歌山	1	1				2	1	1				2
	小計	4	6	0	0	0	10	5	5	2	6	2	20
中国	鳥取	9	1			1	11	9	1				10
	島根						0						0
	岡山	9		2		2	13	14		3	2	2	21
	広島	34	2	13	11	5	65	20		6	4	3	33
	山口	1					1	2	1				3
	小計	53	3	15	11	8	90	45	2	9	6	5	67
四国	徳島	20		3	1	1	25	16	1	2		1	20
	香川	3		1	1	1	6	10		4	1	1	16
	愛媛	4	1	1			6	14	1	3		1	19
	高知	17	2	1		1	21	11	2	1		1	15
	小計	44	3	6	2	3	58	51	4	10	1	4	70
九州	福岡	1	3		1	1	6		4		1	1	6
	佐賀	5	7				12	6	7	3		1	17
	長崎	46	81	32	7	9	175	45	73	29	8	8	163
	熊本	4	1				5	3	8				11
	大分		3		1	1	5	1	2				3
	宮崎						0						0
	鹿児島		10	1	1		12	1	10	1	1		13
	小計	56	105	33	10	11	215	56	104	33	10	10	213
沖縄	沖縄	114	82	52	38	56	342	114	83	52	38	57	344
	合計	419	333	158	93	93	1,096	419	333	158	93	92	1,095

※ 1泊2日実施の学校があるため1泊目と2泊目の合計数は異なる

宿泊人数

(人)

方面	府県名 宿泊 都道府県	一泊目					一泊目 合計	二泊目					二泊目 合計
		大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良		大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良	
北海道	北海道	84				18	102	84				18	102
東北	青森						0						0
	岩手						0	65					65
	宮城	65					65						0
	秋田						0						0
	山形						0						0
	福島	198			91		289						0
	小計	263	0	0	91	0	354	65	0	0	0	0	65
関東	茨城						0						0
	栃木						0		80				80
	群馬						0						0
	埼玉						0						0
	千葉	1,234	6,572	341	720	359	9,226	3,457	6,525	1,209	1,337	551	13,079
	東京		2,911	887	434	17	4,249	273	3,323	762	163	17	4,538
	神奈川		265				265	327	243				570
	小計	1,234	9,748	1,228	1,154	376	13,740	4,057	10,171	1,971	1,500	568	18,267
甲信越	山梨	3,285	1,894	559	1,415	287	7,440	1,031	1,706	355	948	95	4,135
	新潟	215					215				45		45
	長野	7,110	546	2,612	826	289	11,383	7,111	513	2,612	1,009	289	11,534
	小計	10,610	2,440	3,171	2,241	576	19,038	8,142	2,219	2,967	2,002	384	15,714
北陸	富山	125					125	125					125
	石川	425	315	48			788	404	345	48			797
	福井	685	887			183	1,755	931	592			39	1,562
	小計	1,235	1,202	48	0	183	2,668	1,460	937	48	0	39	2,484
東海	岐阜	6,582	312				6,894	6,507	312				6,819
	静岡	371	178	539			1,088				235		235
	愛知	119			494		613	119			243		362
	三重	220	257				477	547	679				1,226
	小計	7,292	747	539	494	0	9,072	7,173	991	0	478	0	8,642
近畿	滋賀	293	435				728	30	416				446
	京都						0						0
	大阪						0		34		337	6	377
	兵庫	382	242				624	415		252	210	85	962
	奈良						0						0
	和歌山	272	171				443	272	171				443
	小計	947	848	0	0	0	1,795	717	621	252	547	91	2,228
中国	鳥取	1,218	177			85	1,480	1,218	177				1,395
	島根						0						0
	岡山	1,023		213		418	1,654	2,081		396	192	201	2,870
	広島	4,307	285	1,284	1,088	453	7,417	2,277		343	526	379	3,525
	山口	149					149	203	98				301
	小計	6,697	462	1,497	1,088	956	10,700	5,779	275	739	718	580	8,091
四国	徳島	2,566		167	84	99	2,916	2,121	247	140		99	2,607
	香川	446		53	173	16	688	1,199		272	80	181	1,732
	愛媛	568	247	148			963	2,017	187	462		120	2,786
	高知	2,324	128	162		112	2,726	1,452	128	162		112	1,854
	小計	5,904	375	530	257	227	7,293	6,789	562	1,036	80	512	8,979
九州	福岡	95	292		174	9	570		218		46	9	273
	佐賀	813	1,350				2,163	911	1,258	441		128	2,738
	長崎	5,974	11,864	3,905	1,192	1,103	24,038	5,876	11,110	3,464	1,366	975	22,791
	熊本	636	85				721	544	918				1,462
	大分		296		46	41	383	95	334				429
	宮崎						0						0
	鹿児島		1,818	77	6		1,901	92	1,728	77	6		1,903
	小計	7,518	15,705	3,982	1,418	1,153	29,776	7,518	15,566	3,982	1,418	1,112	29,596
沖縄	沖縄	15,569	9,865	6,576	5,390	5,688	43,088	15,569	10,050	6,576	5,390	5,729	43,314
	合計	57,353	41,392	17,571	12,133	9,177	137,626	57,353	41,392	17,571	12,133	9,033	137,482

※ 1泊2日実施の学校があるため1泊目と2泊目の合計数は異なる

※以下の⑦から⑮までの諸表については国内2泊3日で修学旅行を実施した学校を対象として算出

⑦生徒一人あたりの方面別旅行費用平均額

(円)

地区 旅行方面	関東	東海	近畿
北海道	70,163	-	76,218
東北	51,364	79,947	72,559
関東	54,761	63,712	65,937
甲信越	52,750	61,533	55,275
北陸	64,307	52,581	50,023
東海	56,157	62,220	51,713
近畿	70,954	61,891	56,230
中国	78,477	69,890	56,604
四国	-	58,262	52,002
九州	76,262	73,472	60,979
沖縄	-	81,819	66,973
総平均額	69,782	64,561	61,317

⑧生徒一人あたりの旅行費用分布（校数と割合）

(校・%)

旅行費用(円)	関東	東海	近畿	合計	割合
30,000未満	0	0	0	0	0.0
30,000～	0	0	0	0	0.0
35,000～	1	0	1	2	0.1
40,000～	5	2	12	19	0.6
45,000～	29	8	96	133	4.5
50,000～	40	41	151	232	7.8
55,000～	105	98	236	439	14.8
60,000～	189	175	229	593	19.9
65,000～	293	158	203	654	22.0
70,000～	210	71	110	391	13.1
75,000～	193	26	33	252	8.5
80,000～	149	9	13	171	5.7
85,000～	54	6	1	61	2.0
90,000～	16	7	1	24	0.8
95,000～	0	0	0	0	0.0
100,000～	1	0	4	5	0.2
合計校数	1,285	601	1,090	2,976	100.0

※近畿地区の校数については3泊4日の3校を含む(延泊・車船中泊校)

⑨生徒一人あたりの交通費（貸切バス代除く）分布（校数と割合）

(校・%)

交通費(円)	関東	東海	近畿	合計	割合
5,000未満	30	69	72	171	6.4
5,000～	13	75	20	108	4.1
10,000～	104	141	97	342	12.8
15,000～	199	155	177	531	19.9
20,000～	273	48	140	461	17.3
25,000～	337	26	359	722	27.1
30,000～	178	8	11	197	7.4
35,000～	64	1	10	75	2.8
40,000～	39	0	0	39	1.5
45,000～	8	1	2	11	0.4
50,000～	3	2	1	6	0.2
合計校数	1,248	526	889	2,663	100.0

総平均額(円)	24,539	13,734	20,829
---------	--------	--------	--------

⑩生徒一人あたりの貸切バス代分布（校数と割合）

(校・%)

貸切バス代（円）	関東	東海	近畿	合計	割合
5,000未満	276	24	44	344	11.9
5,000～	550	169	378	1,097	37.9
10,000～	336	246	530	1,112	38.4
15,000～	63	104	95	262	9.1
20,000～	13	24	13	50	1.7
25,000～	2	3	5	10	0.3
30,000～	4	4	1	9	0.3
35,000～	2	0	2	4	0.1
40,000～	2	2	1	5	0.2
45,000～	0	0	0	0	0.0
50,000～	0	0	1	1	0.0
合計校数	1,248	576	1,070	2,894	100.0

総平均額（円）	8,644	12,178	11,140
---------	-------	--------	--------

⑪生徒一人あたりの宿泊費分布（校数と割合）

(校・%)

宿泊費（円）	関東	東海	近畿	合計	割合
5,000未満	0	0	0	0	0.0
5,000～	2	1	6	9	0.3
10,000～	11	12	49	72	2.4
15,000～	173	185	529	887	29.8
20,000～	815	331	440	1,586	53.3
25,000～	252	59	63	374	12.6
30,000～	23	13	3	39	1.3
35,000～	4	0	0	4	0.1
40,000～	4	0	0	4	0.1
45,000～	1	0	0	1	0.0
50,000～	0	0	0	0	0.0
合計校数	1,285	601	1,090	2,976	100.0

※近畿地区の校数については3泊4日の3校を含む(延泊・車船中泊校)

総平均額（円）	22,927	21,516	19,804
---------	--------	--------	--------

⑫生徒一人あたりの体験費分布（校数と割合）

(校・%)

体験費（円）	関東	東海	近畿	合計	割合
2,000未満	451	39	105	595	20.7
2,000～	476	74	175	725	25.3
4,000～	202	184	253	639	22.3
6,000～	63	119	192	374	13.0
8,000～	26	56	106	188	6.6
10,000～	13	27	98	138	4.8
12,000～	5	17	64	86	3.0
14,000～	6	12	58	76	2.6
16,000～	1	8	23	32	1.1
18,000～	1	5	3	9	0.3
20,000～	1	1	4	6	0.2
合計校数	1,245	542	1,081	2,868	100.0

※東海地区の愛知県は入場料を含めず調査

総平均額（円）	3,046	6,305	6,916
---------	-------	-------	-------

⑬生徒一人あたりの保険料分布（校数と割合）

(校・%)

保険料（円）	関東	東海	近畿	合計	割合
500未満	572	403	740	1,715	58.8
500～	555	157	264	976	33.5
1,000～	68	21	40	129	4.4
1,500～	38	7	12	57	2.0
2,000～	11	2	7	20	0.7
2,500～	2	0	3	5	0.2
3,000～	2	1	1	4	0.1
3,500～	9	0	1	10	0.3
合計校数	1,257	591	1,068	2,916	100.0

総平均額（円）	635	466	484
---------	-----	-----	-----

⑭小遣い上限 平均額

(円)

年度	関東	東海	近畿
2024（令和6）	14,675	14,733	10,265
2023（令和5）	14,043	13,791	9,549
2022（令和4）	13,551	12,327	9,308

⑮旅行方面別費用内訳平均額

〈関東地区〉

(円)

費用項目	宿泊費	交通費 (バス代除)	貸切 バス代	体験 活動費	保険料
旅行方面					
北海道	22,367	22,988	8,220	5,287	1,173
東北	21,458	6,283	14,631	4,288	573
関東	21,006	15,920	10,620	5,078	932
甲信越	22,531	9,457	12,852	5,651	397
北陸	23,012	16,269	9,235	3,144	421
東海	21,318	12,915	11,803	6,595	311
近畿	22,973	25,150	8,324	2,890	647
中国	25,373	31,523	5,354	2,804	561
四国	-	-	-	-	-
九州	19,800	28,880	14,200	8,048	616
沖縄	-	-	-	-	-

〈東海地区〉

(円)

費用項目	宿泊費	交通費 (バス代除)	貸切 バス代	体験 活動費	保険料
旅行方面					
北海道	-	-	-	-	-
東北	21,631	25,602	10,858	7,704	683
関東	21,415	12,413	11,649	6,650	465
甲信越	22,738	9,305	12,914	6,014	536
北陸	19,250	240	14,849	5,100	320
東海	21,019	6,552	15,409	5,669	424
近畿	21,214	11,681	13,935	7,064	382
中国	22,575	20,919	11,820	4,342	472
四国	26,950	-	14,831	5,755	-
九州	23,243	23,840	14,947	4,141	535
沖縄	14,151	30,481	26,602	3,777	626

〈近畿地区〉

(円)

費用項目	宿泊費	交通費	貸切バス代	体験活動費	保険料
北海道	23,650	38,590	8,308	388	273
東北	21,267	25,092	15,951	3,780	380
関東	21,603	18,967	9,135	7,174	572
甲信越	18,713	11,926	12,797	11,742	405
北陸	21,169	4,549	11,851	9,446	287
東海	20,240	6,372	11,957	11,396	313
近畿	23,162	7,775	13,025	10,195	226
中国	21,880	9,037	13,503	7,301	439
四国	20,177	2,950	12,822	11,610	317
九州	19,860	19,827	10,591	4,452	505
沖縄	18,442	28,292	10,583	4,538	550

⑩不参加生徒について（複数回答）

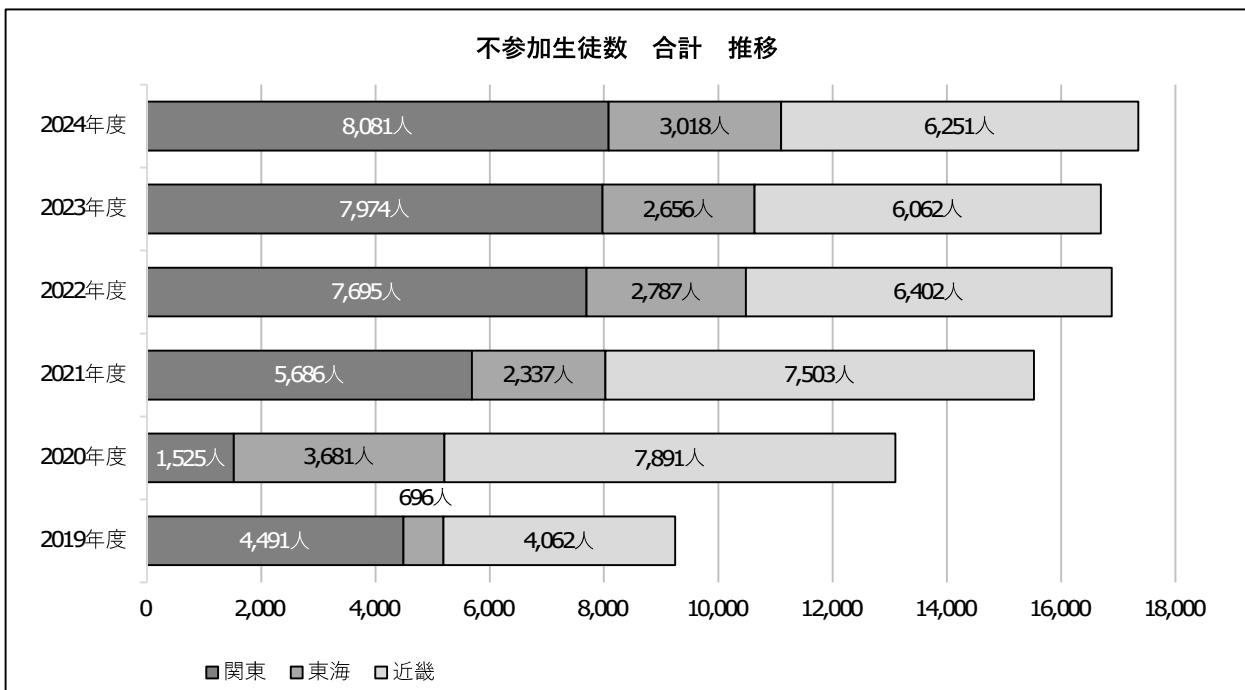
(校・人・%)

	関東		東海		近畿		合計	割合
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数
不参加生徒	1,147	8,081	508	3,018	995	6,251	2,650	17,350
集計対象校数比	88.9		81.4		90.3		87.9	

(校・人)

(不参加理由別内訳)	関東		東海		近畿		合計	
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数
保護者判断	300	690	91	330	147	296	538	1,316
経済的理由	115	195	45	75	31	59	191	329
不登校	952	4,985	430	1,926	944	5,193	2,326	12,104
疾病	302	489	64	82	246	409	612	980
部活動	26	57	-	-	23	50	49	107
個人活動	63	71	-	-	41	53	104	124
参加同意なし	-	-	58	185	-	-	58	185
その他	147	283	46	82	136	218	329	583

※内訳不明・理由重複があるため、校数・人数とも総数とは合致しない



○2020年度についてはコロナ禍により修学旅行の中止が最も多発した年度でもあり、あくまで参考数値の域を出ないが、不参加生徒数はコロナ禍発生以来、増加が続いていた。

2024年度については、三地区ともに微増の結果となった。

コロナ禍以前(2019年度)との比較では8,101名増加となっている。

○経済的理由及び不登校を理由とする不参加生徒数は2024年度に入り増加となっている。特に不登校を理由とする不参加生徒数は1,400名あまり増えている。

上記2つの理由による不参加生徒数はコロナ禍前(2019年度)と比較すると5,171名もの増加である。新型コロナウイルス感染症の影響が残るとともに、旅費の高騰などのマイナス要因が不参加生徒数の増加に拍車をかけているのであろうか。

(3) 生徒が修学旅行で使用する携帯電話、スマートフォンについて

(校・%)

内 容	関東	東海	近畿	合計	割合
個人所有機器	20	7	51	78	2.9
レンタル機器	743	195	275	1,213	45.4
学校等所有機器	3	6	8	17	0.6
その他	3	3	1	7	0.3
使用していない	482	111	766	1,359	50.8

※任意回答のため、回答数を母数として割合を算出した

※愛知県は本調査実施なし

- その他
- ・タクシー運転手から借用/学校レンタル(班に1台)と個人所有/学習用タブレット
 - ・個人所有機器を持参させたうえ、グループに1機GPS付スマホを持たせた
 - ・ipad各クラス9台(市から貸与されたもの)

(4) 携帯電話、スマートフォンの使用目的について(複数回答)

(校・%)

内 容	関東	東海	近畿	合計	割合
定時連絡・緊急対応	752	205	318	1,275	94.2
位置確認	517	118	163	798	59.0
情報収集(交通・観光等)	233	82	104	419	31.0
記録用(カメラ機能)	343	90	141	574	42.4
その他・アプリの活用等	17	12	13	42	3.1

※任意回答のため、回答数(1,353校)を母数として割合を算出した

※愛知県は本調査実施なし

- その他
- ・交通機関の時刻、方法を調べる/写真共有/地図アプリ/アレルギーチェック
 - ・google map/乗り換え案内/USJ利用の情報収集(優先予約や待ち時間確認のため)
 - ・ディズニーランドのアプリ使用/カメラデータ管理/MetaMoJi Classroom
 - ・ロゲイニングの結果集計用としてスマホを使用/Pagesを用いてポスター作製の体験活動に使用

(5) 今後、修学旅行先として検討したい方面や地域(複数回答)

〈関東地区〉

(校・%)

方面・地域	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	合計	割合
なし	44	35	34	131	74	318	24.7
北海道	21	34	5	59	26	145	11.2
東北	25	21	19	66	102	233	18.1
北関東	1	0	0	1	19	21	1.6
東京・千葉・神奈川	5	0	4	1	7	17	1.3
伊豆・箱根・富士	5	3	1	1	9	19	1.5
清里・諏訪	0	1	0	1	26	28	2.2
白馬・安曇野・黒部	2	2	1	3	56	64	5.0
金沢・能登	15	17	46	93	106	277	21.5
福井・滋賀	7	2	7	23	21	60	4.7
京都・奈良	137	86	89	189	162	663	51.4
大阪・神戸	64	36	22	70	61	253	19.6
瀬戸内	0	1	1	5	1	8	0.6
四国	0	0	0	3	1	4	0.3
広島	27	27	26	55	65	200	15.5
長崎	6	2	3	11	15	37	2.9
福岡	4	1	0	3	3	11	0.9
沖縄	9	4	1	8	10	32	2.5
その他	4	0	1	1	2	8	0.6

その他 ・長野／名古屋／伊勢、志摩

〈東海地区〉

(校・%)

方面・地域	岐阜	三重	合計	割合
なし	39	20	59	18.1
北海道	1	3	4	1.2
東北	3	1	4	1.2
北関東	0	1	1	0.3
東京・千葉・神奈川	85	72	157	48.2
伊豆・箱根・富士	0	15	15	4.6
清里・蓼科・諏訪	0	2	2	0.6
白馬・安曇野・松本	0	1	1	0.3
立山・黒部	1	0	1	0.3
金沢・能登	3	4	7	2.1
福井・滋賀	2	4	6	1.8
奈良・京都	4	8	12	3.7
大阪・兵庫	56	59	115	35.3
南紀	1	2	3	0.9
淡路島	4	9	13	4.0
小豆島	0	1	1	0.3
広島	46	54	100	30.7
四国	3	9	12	3.7
九州	1	6	7	2.1
沖縄	2	21	23	7.1
その他	2	2	4	1.2

※愛知県は本調査実施なし

その他 ・愛知／岡山／名古屋・岐阜

※近畿地区については本調査を実施していない。

(6) 2024(令和6)年度修学旅行実施までに生じた問題について(複数回答)

(校・%)

内容	関東	東海	近畿	合計	割合
なし	200	48	308	556	20.9
費用の高騰	953	226	670	1,849	69.7
主たる移動手段としてのバス確保	84	56	93	233	8.8
最寄り駅(空港)までの移動手段としてのバス確保	23	28	39	90	3.4
希望宿泊場所の確保	127	35	104	266	10.0
希望体験施設の確保	74	49	86	209	7.9
希望食事場所の確保	47	26	42	115	4.3
食物アレルギー対応	205	62	222	489	18.4
その他	75	33	85	193	7.3

回答校数	関東	東海	近畿	合計
	1,235	317	1,102	2,654

※任意回答のため、回答数を母数として割合を算出した

※愛知県は本調査実施なし

〈関東地区〉

(校・%)

内容	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	合計	割合
なし	27	27	38	50	58	200	16.2
費用の高騰	158	109	102	324	260	953	77.2
主たる移動手段としてのバス確保	7	6	5	36	30	84	6.8
最寄り駅(空港)までの移動手段としてのバス確保	3	2	1	6	11	23	1.9
希望宿泊場所の確保	19	11	10	41	46	127	10.3
希望体験施設の確保	22	5	3	23	21	74	6.0
希望食事場所の確保	9	7	2	18	11	47	3.8
食物アレルギー対応	25	22	18	60	80	205	16.6
その他	12	7	11	20	25	75	6.1

その他(主な意見を抜粋)

- ・旅行会社の対応(小規模校・生徒数減少)
- ・タクシーの確保/レンタルカメラの確保/付添看護師の確保
- ・車椅子の生徒への対応/病弱生徒及び保護者への対応/経済的理由で参加が難しい生徒への対応
- ・LGBTQに係る生徒への対応/宗教上問題(食事対応等)/生徒指導/実施時期
- ・熱中症対策
- ・台風、地震などの自然災害時の対応/大規模地震(能登地震)発生近接地域での実施可否
- ・オーバーツーリズム混雑問題

〈東海地区〉

(校・%)

内容	岐阜	三重	合計	割合
なし	33	15	48	15.1
費用の高騰	112	114	226	71.3
主たる移動手段としてのバス確保	27	29	56	17.7
最寄り駅(空港)までの移動手段としてのバス確保	11	17	28	8.8
希望宿泊場所の確保	16	19	35	11.0
希望体験施設の確保	32	17	49	15.5
希望食事場所の確保	16	10	26	8.2
食物アレルギー対応	33	29	62	19.6
その他	23	10	33	10.4

※愛知県は本調査実施なし

その他(主な意見を抜粋)

- ・旅行会社の対応(意思疎通・調整・小規模校・担当者の変更・指名停止)
- ・保険の選択
- ・台風、地震などの自然災害時の対応

〈近畿地区〉

(校・%)

内容	大阪	兵庫	京都	滋賀	奈良	合計	割合
なし	153	61	46	19	29	308	27.9
費用の高騰	218	231	97	68	56	670	60.8
主たる移動手段としてのバス確保	28	30	17	8	10	93	8.4
最寄り駅（空港）までの移動手段としてのバス確保	9	13	7	4	6	39	3.5
希望宿泊場所の確保	37	34	19	8	6	104	9.4
希望体験施設の確保	35	27	16	6	2	86	7.8
希望食事場所の確保	10	21	8	1	2	42	3.8
食物アレルギー対応	85	74	34	21	8	222	20.1
その他	30	27	10	8	10	85	7.7

その他(主な意見を抜粋)

- ・旅行代金の集金(費用の未払い)
- ・保護者対応(早朝出発の送迎、民泊実施に対する不安、体験内容)
- ・オーバーツーリズム混雑問題
- ・班別学習用タクシーの確保/付添看護師、介助員の確保
- ・個別対応の多様性(班決め、LGBT対応等)
- ・医療的ケア生徒の対応(事前指導・旅行先医療機関との連携)
- ・旅行会社の対応(不適切な対応、取扱辞退)
- ・自然災害による緊急対応(能登地震、台風)

(7) 2025(令和7)年度修学旅行契約において、旅行会社の選定が困難でしたか

(校・%)

内容	関東	東海	近畿	合計	割合
困難だった	131	70	194	395	14.9
困難ではなかった	1,092	252	908	2,252	85.1

※任意回答のため、回答数を母数として割合を算出した

※愛知県は本調査実施なし

○約4年に及んだコロナ禍における修学旅行の経験及び収束後にも残る影響等が、今後の修学旅行の検討やその動向に及ぼす影響等を考察する観点から、後記の自由記述の部分と併せて学校現場より回答を収集した。

(8) 修学旅行実施に当たっての意見

【関東地区】

■旅行費用に関するもの(一部抜粋要約)

- ・物価の高騰により旅行費用が上がっている。保護者の過重な負担軽減のため、様々な工夫を強いられており、従来の修学旅行が出来なくなっている。
- ・交通費の高騰に伴い、活動の制限が出始めている。
- ・旅行費用の高騰は、実施方法や行き先の変更も含め検討しなければならないところまできている。
- ・経済的に行けない生徒が出てきてしまうことの解決策を国レベルで考えてほしい。

(国や自治体による補助)

他、意見多数

■オーバーツーリズムに関するもの(一部抜粋要約)

- ・訪日外国人観光客等の影響もあり、公共交通機関を利用した移動が予定通りいかず、行程に支障をきたしている。
- ・2年以上前に行き先を決める修学旅行であるが、2年後の混み具合を予想することは不可能のため、今後は行先を変更することも視野に入れる必要があるかもしれない。
- ・旅行客の増加で、各所渋滞が起こり目的地に辿り着けない。新幹線への乗り遅れ等も考えられる。
- ・教育旅行としての目的を果たせなくなっている。
- ・インバウンド需要により、価格が高騰しているだけでなく、宿泊先の確保が困難になっている。

他、意見多数

■危機管理に関するもの(一部抜粋要約)

- ・近年頻繁にある集中豪雨による東海道新幹線のストップや遅延時の対応(食料、飲料水の確保、毛布等配付)や情報の共有を徹底してほしい。
- ・旅行会社、タクシー会社との危機管理の共有化を望む。
- ・食物アレルギーへの対応の徹底。
- ・実施時期による熱中症対策の必要性。
- ・天候不順のための待機や延期などに対する保険の整備を検討する必要がある。

他、意見多数

■旅行会社の対応に関するもの(一部抜粋要約)

- ・旅行会社が選定を辞退するケースが増え、選択肢が減っている。
- ・小規模校のため、修学旅行の入札に参加してくれる業者が少ない。
- ・シーズン中は、旅行会社も人手が不足、うまく連携が取れず業務が進まなかったり、途中で担当者が変わり話が噛み合わないことがあった。

多くは上記の「旅行費用の高騰」「オーバーツーリズムによる弊害」「危機管理」「旅行会社の対応」4点に集約された。

物価の高騰は、交通、宿泊、食事等全てのものに影響を及ぼしており、従来の修学旅行の実施に困難をきたしている。対応として検討されるのは実施時期、実施内容、行き先の変更等の意見があがっている。オーバーツーリズムも活動の制限だけでなく、旅行費用の高額化の一端にもなっている。

また、旅行会社の対応も貸切バス、タクシー確保も人手不足に起因するところが大きく修学旅行実施における喫緊の課題である。

【東海地区】

■旅行費用に関するもの(一部抜粋要約)

- ・物価の高騰は今後の大きな課題である。泊数の減、行き先の変更により、経費の削減を検討する必要がある。
- ・費用の高騰にあたり、就学支援金の限度額も考慮すると、目的地や体験活動の範囲が限られてくる。
- ・費用の高騰により、従来予定していた内容が出来なくなっている。宿泊を伴う体験学習の意義を改めて考えていく時期なのではないか。
- ・「安・近・短」の修学旅行のニーズが高まっている。本校ではPTAと相談の上、本年度より1泊2日としたが、苦情は殆ど無い。

他、意見多数

■オーバーツーリズムに関するもの(一部抜粋要約)

- ・諸経費が高騰して、かつオーバーツーリズムで様々な弊害(見学場所の確保やスムーズな移動が困難)がある中、修学旅行を実施する価値があるのでしょうか。
- ・海外からの旅行者の増加により、訪問先(特にUSJ、京都市内施設)のトラブル(予定していた路線バスに乗車できない、混雑で予定時間内に見学できない等)が多発している。訪問先の変更も含め、修学旅行の在り方自体を見直す時期にきていることを痛感する。

他、意見多数

■危機管理に関するもの(一部抜粋要約)

- ・修学旅行での生徒の学びの価値は充分理解しているが、多発する地震、天候不良等、安全面から修学旅行を実施してよいものか、環境や社会の変化に合わせて真剣な議論と決断が必要ではないか。
- ・今後、異常な気候が続けば、熱中症対策や荒天による新幹線運休への対応など、子供たちの命や安全を最優先して対応すべきことが増える。

■働き方改革に関するもの(一部抜粋要約)

- ・働き方改革が進む中、修学旅行引率者の勤務等について配慮されるべきである。
- ・生徒の安全、保護者・生徒の要望、不慮の事故や体調不良等、個別の要望に対応する時間と労力を考えると、そもそも修学旅行は必要かという疑問の声もある。
- ・バス代、宿泊費等の高騰、教員の働き方改革のことがあり、2泊3日で行くことが難しくなっている。近場で体験型の1泊2日でどうかと考える。
- ・修学旅行の実施の有無から検討する時代に入ってきている。旅行中の教職員への負担が大きい割に、教育的効果は大きくないと感じる。

■旅行会社の対応に関するもの(一部抜粋要約)

- ・小規模校のため、旅行会社から契約を打ち切られた。職員数も少なく、引き受ける旅行会社もないとなると安全な修学旅行が実施できるか心配である。

・小規模校は、各校独自で旅行会社を選定決定するには限界がきている。教育委員会が一括して契約するなど、これまでと違った対応が必要な時代である。

・大手旅行会社の小規模校からの撤退により、地元の中小の旅行会社に依頼せざるを得ず修学旅行に対してのノウハウが無いため、安心安全な修学旅行が実施できるか懸念される。

他、意見多数

小規模校に対する旅行会社の対応についての意見が多く、現実的に実施の可否に至る現状までできている。旅行会社の人手不足も事実ではあるが、意見の中にもあった新しい契約方法も模索する必要がある。三重県では、令和8年度から往復の交通手段のみ5校合同で依頼するという形で取扱い旅行会社を確保した例がある。

教職員の働き方改革に関する意見も多数あった。修学旅行の教育的意義は充分理解する中でも、教職員の負担は多岐にわたり切実な訴えとしてあがっている。「将来的に修学旅行はなくすべき」などの意見もあり、修学旅行の在り方を改めて考える時代の到来を感じる。

【近畿地区】

■旅行費用に関するもの(一部抜粋要約)

- ・物価の高騰に対応できる修学旅行費上限の見直し。
- ・物価や交通費の値上がりと修学旅行費上限額が釣り合っておらず、行き先やプログラムが限られてしまう。
- ・就学援助費を物価の上昇と合わせて見直しをお願いしたい。
- ・費用の高騰により従来通りの予算では満足いく活動が出来なくなる可能性がある。保護者の負担増、旅行日程の短縮、活動内容の縮小等見直しが必要である。
- ・業者選定時の計画段階で算出した費用と実際にかかった費用の差が大きい。物価高ではあるが、旅行費を抑えすぎると、生徒たちにとって有意義な修学旅行とならないこともあり悩ましい。宿泊府県からの補助があれば助かる。
- ・費用の高騰が著しい(特に貸切バス)
- ・校外学習や修学旅行は原則「全員参加」だが、今後個々や各家庭の価値観の多様化に伴い「選択参加」も考えられる。
- ・費用の高騰に伴い、不参加の生徒が増えてきている。将来的には修学旅行の実施そのものが厳しくなるのでは。

他、意見多数

■働き方改革に関するもの(一部抜粋要約)

- ・仕事としての参加であるにもかかわらず、実費負担が非常に高い。また仕事量と時間の負担に対しての対価が非常に低い。やりがいでだけではやっていけない仕事の一つとなっている。
- ・教員が添乗員のような仕事をさせられることがあり、教育(平和学習)とはかけ離れた行事となっているように感じる。夜間の巡視、保護者から要求される過剰なサービス、今後学校教育から修学旅行を切り離すべきである。教員の負担感はずいぶん前から限界を超えている。
- ・配慮を要する生徒が年々増えており、それに対応する職員等の人員配置が必要となっている。
- ・安全確保のためのリスクマネジメント(食物アレルギー、障害のある生徒への配慮、不登校生、特性のある生徒への対応、自然災害、感染症対応など)を考えると教員の業務負担が増大している。

■旅行会社の対応に関するもの(一部抜粋要約)

- ・取扱い旅行会社選定の際、入札依頼を断られることが多かった。
- ・担当者の変更が多い。
- ・人手不足による添乗員の質の低下。
- ・修学旅行事業からの撤退(利益が少なく採算がとれないから)。

他、意見多数

旅行費用に関する意見が多くを占めた。特に貸切バス代の高騰に対する困窮が大きい。費用削減の面から行き先を近場に変更することを検討する声も多いが、貸切バスを利用しての移動の場合、高いバス代の上にバスの確保(ドライバー不足)という課題もある。

旅行費用に関しては、教育委員会が定める修学旅行実施基準の上限金額にも触れている。保護者負担に直結する部分でもあるため一朝一夕にはいかないが現場からの意見として訴えることが重要である。

修学旅行の「選択参加」や不参加生徒の増加は国全体で考えていかなければならない。

ある学校からは教職員の負担増に対する手当、旅行会社の現状の改善等、課題は山積であるが学校の思いや意図と同様に生徒のニーズを丁寧に拾い上げ、生徒たち自身が修学旅行を企画、実施する修学旅行をすることが現行学習指導要領の趣旨に沿ったもののご意見をいただいている。

3 まとめ

2024（令和6）年度、この三地区（関東・東海・近畿）の修学旅行の実施状況調査は17年目を迎えた。毎年、回答を寄せてくれる学校数は約3,000校、この学校数は、全国の公立中学校数の約三分の一にあたり、極めて信頼性の高い数値や内容を得ることが出来ているものとする。

その背景には、三地区の各府県市町村の中学校長会がアンケートの配布や回収方法の改善を図り、その調査の趣旨を丁寧に説明するなどの取組を積極的且つ地道に継続してきた経緯がある。

回収率はここ数年、調査対象校の96%以上を維持しており、本年度においては98.6%を達成するに至った。その原動力となった多大なご協力に対し、厚く御礼申し上げたい。

こうして得られた調査結果は、現状の修学旅行の状況を知る上でも、また研究活動や将来の修学旅行を展望していく上においても極めて貴重な資料である。と同時に、修学旅行に経済的な理由により参加できない生徒を一人でも減らすために、国庫補助金増額のための要請・陳情活動には必要不可欠且つ貴重なエビデンス・データとなっている。

また、約4年の長きに及んだコロナ禍にあって、学校がいかんして修学旅行実施のために努力を重ね、その苦しい時期を乗り越えてきたのかを示すとともに、その収束後も依然として残る影響や新たに生起している諸問題なども明示するものとなっている。

コロナ禍4年目となる昨年度（2023・令和5）は、感染症法の位置付けが5類に移行された。そして本年度2024（令和6）に至り、修学旅行は、行先や実施時期などにおいて一部影響を残すものの、概ね当初の計画通りに実施されるコロナ禍前の状況にほぼ復した状況となった。

しかしながら、三地区の学校現場から寄せられた実施に当たっての意見にも見て取れるように、本年度の実施を終えた状況下においては、修学旅行の実施において極めて厳しい問題が発生している。「旅行費用の高騰」、「オーバーツーリズム」そして「更に強まる危機管理要請」がその主たるものであるが、それに加えて「受入機関の人材不足」、「貸切バス・タクシーの確保困難」、「旅行会社の対応力低下」など、長いコロナ禍が及ぼした影響の結果と考えられるマイナス要因が新たに加わり、修学旅行の安心・安全且つ円滑な実施を妨げるものとなっている。

修学旅行は、決して学校だけでは完遂し得ないものである。この調査における各数値や記述の内容を共有することで、修学旅行の現状とそれを取り巻く環境等を認識するとともに、生徒保護者、学校、輸送・受入機関、旅行会社など、修学旅行の実施に欠くことの出来ない関係者間の相互理解をより深め、その協働によりコロナ禍に続くこの困難な状況をも乗り越えたい。

日本独自の教育活動である修学旅行。

その意義をあらためて認識し、生徒にとって貴重な体験の場＝“持続可能な修学旅行”の希求に努めたいと考える。

三地区の修学旅行委員会の委員各位、各府県市町村の中学校長会の皆様にはひとかたならぬお力添えを頂戴した。

あらためて深く感謝を申し上げますとともに、この調査報告書がこれからの修学旅行のさらなる発展・充実、そして“持続可能な修学旅行”実現のため、少しでもお役に立てれば幸甚である。

最後に、昨年1月1日に発災した「能登半島地震」及び9月の豪雨災害により被災した方々に対し、心よりお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧復興を祈念する。

2024(令和6)年度調査研究報告

2024(令和6)年度 修学旅行の実施状況調査

関東地区・東海地区・近畿地区
各修学旅行委員会 集計・比較・考察

2025(令和7)年2月
公益財団法人 全国修学旅行研究協会

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-6-8
Tel : 03-5275-6651 Fax : 03-5275-6653
E mai shuryo@h2.dion.ne.jp
URL <https://shugakuryoko.com/>